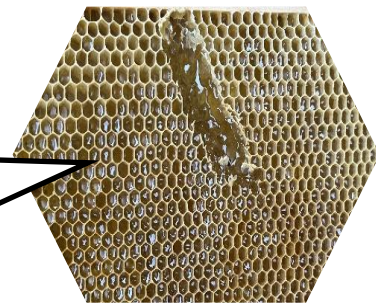


と さ 渡 イチオシ食材

こんげつ 今月は はちみつ を紹介します。

ヨーグルトやコーヒー、紅茶に入ると、甘さがぐどくなくまろやかになっておすすめです。スポーツをする人には、はちみつレモンもおすすめです。



こんかい はなし うかが 今回お話を伺ったのは、自然と養蜂が好きで佐渡へ移住し、ミツバチの巣箱作りから蜜源となる畑の管理、はちみつの瓶詰め作業まで、一人で行っている古石拓末さんです。

みかん箱ほどの大きさのお手製巣箱の中には、10枚の蜜をためる巣枠があり、1匹の女王バチとたくさんの働きバチが住んでいます。女王バチは卵を生み、働きバチは箱の中の住処の掃除や幼虫のお世話をする。蜜を集めに住処と花畑を1日に何往復も飛び回ります。巣箱の入り口には門番をする働きバチがいて、間違った巣箱にハチが帰ってきたり、外敵が入ってこないように見張り番をしたりしています。

すわく 巣枠には、六角形の部屋がたくさんあり、ここにとってきた蜜をためます。蜜がどれだけ集まるかは天候に大きく左右されます。

ミツバチの住処と仕事場の巣箱です。1つの巣箱には最大5万匹のミツバチが入ります。古石さんが養蜂を始めた頃は2つだった巣箱が、今ではこんなにたくさんになりました。

すわく 巣枠には、ミツバチが集めてきた蜜がびっしり詰まっています。ミツバチは本来群れを大きくし、活動するエネルギーとするために花の蜜を集めてきます。なので、おすわけのはちみつをもらう気持ちで作業をしています。

みつ あつ 蜜が集まった巣枠を遠心分離機にかけて濾したら、はちみつの出来上がりです。

こいしたくみ ~古石拓末さんからみなさんへのメッセージ~

ミツバチは社会性昆虫といってお互い協力し合って懸命に生きています。そんなミツバチも巣箱ごとに個性があります。それでも目標のためにそれぞれ少し違ったやり方で成長していきます。人と違った方法でも目標でも、自分に合った方法でいろんな人と協力して立ち向かっていってほしいです。



佐渡イチオシ食材
HPはこちら